

令和3年度 事業報告書

社会福祉法人清和会
障害者支援施設清和園
グループホームさざなみ
新上五島相談支援事業所

1. 生活介護・施設入所支援事業

(1) 総括

生活介護班では、体力の維持を目的として歩行訓練や音楽レクリエーション等の軽作業を中心に取り組みました。また、重度高齢化に対応する為、機能訓練の時間を設け、ストレッチを中心とした上下肢の筋力維持向上訓練と昼食前の嚙下体操を実施しました。

農園牧草班では、生産活動を通じて利用者が収穫の喜びを感じる事が出来る様に、大根・里芋・トウモロコシ・インゲン等の野菜作りを行いました。収穫した野菜は主に清和園調理場へ出荷し、91,725円の売り上げを計上しました。また、清和園周辺の除草作業や花栽培にも取り組みました。畜産班と連携して、堆肥を活用した畑づくり、牧草の育成・回収を行い、牧草2,042ロール、野草360ロールを就労継続B型へ出荷し、399,960円の売上を計上しました。

地域との交流活動としては、地域清掃を兼ねた中山地区における河川域の除草作業や、高井旅海水浴場清掃活動を実施しました。

余暇活動では季節を感じる行事を定期的に計画し実施しました。また、毎月第4月曜日にはクラブ活動と誕生会を行いました。クラブ活動は主に運動班と作品制作班に分け、利用者の障害程度に応じた運動・物づくりに取り組みました。また、毎月買物実習を行う事で、社会参加の機会を提供するとともに情緒の安定につなげる事が出来ました。

令和3年度の外部研修については、新型コロナウイルス感染症の影響の為、主にオンラインでの研修に参加しました。また、年間を通して事業所内研修を実施し、支援員個々のスキルアップとサービスの向上に向けた取り組みを行いました。

令和3年度も新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、清和園でも様々な場面で活動の縮小を余儀なくされました。「新型コロナウイルス感染症対策委員会」を中心に、利用者様の日中活動や通院、外出への対応についての協議を行うとともに、職員の常時マスク装着や手指消毒の徹底、N-CHATでのバイタル管理等、新型コロナウイルスを施設内へ持ち込まない為の取り組みを継続しています。また、清和園独自の「新型コロナ感染時対応マニュアル」に沿って、定期的な訓練を実施しています。

(2) 利用者の状況

① 月別施設利用者状況

令和4年3月31日現在

項目/各月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月始	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	600
中途	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
合計	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	600

② 障害支援区分

令和4年3月31日現在

	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
男性	0	0	0	0	3	15	16	34
女性	0	0	0	0	1	9	6	16
合計	0	0	0	0	4	24	22	50

③ 利用者利用期間

令和4年3月31日現在

	1年未満	1～5年	5～10年	10～20年	20年以上	合計
男性	1	9	5	1	18	34
女性	0	1	0	6	9	16
合計	1	10	5	7	27	50

④ 利用者年齢構成

平均年齢 59.1 歳

令和4年3月31日現在

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～	合計
男性	0	1	6	14	5	5	3	34
女性	0	1	2	7	2	2	2	16
合計	0	2	8	21	7	7	5	50

(3) 職員勤務体制等

令和4年3月31日現在

① 職種別職員数

職種・雇用形態	正規	有期	パート	合計
施設長	1			1
カービスマ管理責任者	2			2
支援員	11	5	11	26
職業指導員	1			1
看護師	1			1
栄養士	1			1
調理員			5	5
事務員	2			2
年度初 合計	19	5	16	42
採用・異動	1		4	5
退職・異動	1	1	5	7
合計	19	4	17	40

② 勤務体制、時間等

職種別	始業時間	休憩	終業時間
施設長等	A 08:00	12:00~13:00	17:00
支援員 作業指導員	A 08:00	12:00~13:00	17:00
	B 17:00	23:00~02:00	08:00
	C 17:00	02:00~05:00	08:00
調理員	D 06:30	10:00~11:00	15:30
	E 09:30	13:30~14:30	18:30
	F 10:00	13:30~14:30	16:00

(4) 余暇活動等

活動項目	活 動 状 況
高井旅海水浴場清掃作業	7月14日、奈良尾地区高井旅海水浴場の清掃作業（漂流物の選別）を実施しました。
納涼会	8月24日納涼会を企画しました。当日は雨天の為、施設内での実施となり、バーベキューやアイスクリームの提供、くじ引き・射的等のゲームの実施、スイカ割りをしました。
敬老会	9月21日、敬老会を実施し70歳以上の利用者をお祝いしました。特別食の提供、敬老の対象となる利用者様へプレゼントの贈呈、黒ひげ危機一髪でゲームをしました。
クリスマス会	12月24日、クリスマス会用の食事・ケーキの提供とゲームを実施しました。また、サンタクロースからプレゼントを利用者様一人一人に手渡しました。
餅つき大会	12月27日、1年の締めくくりとして餅つきを行いました。利用者全員で餅つきした後は、ついた餅を使用して昼食会をしました。
新年会	1月5日、新年会を実施し、おせち料理・ノンアルコールビールを提供しました。食後はくじ引き抽選会をしました。
利用者旅行	新型コロナウイルス感染症予防の為、中止しました。

(5) 帰省、外泊

	実施期間	帰省者数	帰省しない利用者への対応
夏季帰省	R3. 8. 1～8. 12 ※お盆の期間を避けて帰省	4名	8月24日納涼会を実施。バイキング形式での食事提供・ゲームを行いました。
冬季帰省	R3. 12. 1～12. 15 ※基本、年末年始期間を避けて帰省	6名	12月27日に餅つき大会、1月5日に新年会を実施。新年会では特別食とノンアルコールビールの提供・プレゼントの贈呈を行いました。
その他の帰省	1件（8日間）		

(6) 食事の提供状況

①行事食提供状況

月	行事名	行事食内容
4月	遠足弁当	おにぎり・卵焼き・鶏竜田揚げ・エビフライ・ウインナー・鮭の塩焼き・筍と菜の花のしんじょうあんかけ・ふきの土佐煮
	誕生会	筍あさりご飯・ハンバーグ・ハムカツ・おからとツナサラダ・赤だし（なめこ）・ケーキ
5月	子供の日	ちらし寿司・カツオのたたき・エビマヨ・小松菜のピーナツ和え・鯉のぼり餅
	誕生日会	オムライス・エビカツ・マカロニサラダ・コンスープ
6月	お楽しみイベント (運動会)	米飯・トンカツ・鶏マヨチキン・鮭の塩焼き・人参わかめ煮・焼売・卵焼き・菜の花のごま和え
	誕生会	コーン炊き込みピラフ・エビフライ・肉団子の甘酢あんかけ・アスパラごま和え
7月	七夕会	そうめん・おにぎり・鶏竜田揚げ・エビフライ・とうもろこし
	非常時メニュー	チキンライス・豚汁
8月	納涼会	おにぎり・焼き鳥・お好み焼き・たこ焼き・カレーパン
	誕生会	米飯・刺身・てんぷら・カニサラダ・茶碗蒸し・メロン
9月	敬老会	赤飯・天ぷら・刺身・里芋の煮物・吸い物・ノンアルコールビール・ジュース
	誕生会	いなり寿司・鶏唐揚げ・彩り卵とじ・そうめんの吸い物
10月	誕生会	赤飯・トンカツ・ミニスパゲティ・蒸し野菜・コンソメスープ
11月	楽市楽座	いなり寿司・巻き寿司・握り寿司・鉄火巻き・茶碗蒸し
	誕生会	ロールパン・チキンステーキ・オムレツ・パンプキンスープ

12月	クリスマス会	ミックスサンド・チキンナゲット・エビフライ・フライドポテト・2種類の Pasta・コーンスープ
	餅つき	餅入り雑炊・たくあん・豚汁・ぜんざい
	大晦日	おにぎり・年越しそば・春菊のみぞれ煮・みかん
1月	おせち料理 (1~3日)	赤飯・ぶりの照り焼き・伊達巻・黒豆・エビ焼き・筑前煮・三食なます・栗きんとん・雑煮
	新年会	巻き寿司・いなり寿司・豚角煮と大根煮・ハマチ刺身・栗きんとん・ふきの煮物・菜の花にしん・子持ち昆布
	誕生会	カツ丼・カニサラダ・具うどん
2月	節分	太巻き・赤魚の野菜あんかけ・チキンナゲット・煮豆・つみれ汁
	誕生会	うなぎ丼・野沢菜漬け・大学芋・茶碗蒸し
3月	ひな祭り	ちらし寿司・天ぷら・菊花のごま和え・子持ち昆布・あさり汁
	誕生会	いなり寿司・巻き寿司・ロールキャベツ・カニサラダ・茶碗蒸し

② 特別食提供状況

食事形成	人数 (食数)
一口大刻み	28名 (30,660食)
超刻み	4名 (4,380食)
ミキサー食	1名 (1,095食)
計[人数 (延べ食数)]	33名 (36,135食)

(7) 防災訓練

訓練名称	実施月	想定	実施 時間帯	訓練内容			
				通 報	初 期 消 火	避 難	その他
避難訓練	R3. 5. 3	火災	日中		○	○	日中想定での避難誘導
避難訓練	R3. 5. 31	火災	日中		○	○	日中想定での避難誘導
避難訓練	R3. 6. 25	火災	日中		○	○	日中想定での避難誘導
避難訓練	R3. 8. 5	火災	日中		○	○	日中想定での避難誘導
防災訓練	R3. 9. 29	火災	日中		○	○	日中想定での避難誘導。
総合訓練	R3. 10. 5	火災	日中	○	○	○	日中想定での職員 21名による避難、 通報、消火訓練。消 防署の立ち会い無 し。
防災訓練	R3. 12. 13	防災	日中			○	日中想定での避難誘導。
避難訓練	R3. 12. 24	火災	日中		○	○	夜間想定での職員 3 名による避難誘導
避難訓練	R4. 1. 20	火災	日中		○	○	日中想定での避難誘導
避難訓練	R4. 2. 15	火災	日中		○	○	日中想定での避難誘導
総合訓練	R4. 3. 9	火災	日中	○	○	○	消防署立ち合いによ る総合避難訓練。職 員 12名参加

(8) 健康管理

①健康管理実施状況

実施項目	実施日	対象者数
インフルエンザ予防接種	令和3年10月	利用者50名(職員45名)
定期健康診断	令和3年6月	利用者50名(職員42名)
	令和3年12月	利用者49名(職員17名)
コロナワクチン接種	令和3年5、6、8月	利用者49名(職員48名)
	令和4年2、3月	利用者48名(職員44名)

②通院治療及び施設内処置の状況

延べ人数

	施設外通院治療				施設内処置				計
	精神	内科	外科 整形	他	精神	内科	外科 整形	他	
4月	7	23	8	5	3	3	40	122	211
5月	21	21	7	14	8	6	42	62	181
6月	16	23	6	124	4	4	54	69	300
7月	18	18	7	37	0	3	35	56	174
8月	7	19	3	64	1	1	55	38	188
9月	18	23	7	12	1	2	45	64	172
10月	25	27	6	46	2	2	44	38	190
11月	23	26	9	11	4	2	40	43	158
12月	19	15	6	18	3	3	32	56	152
1月	15	12	7	15	2	1	31	44	127
2月	2	3	4	31	1	1	25	38	105
3月	15	23	9	45	0	2	20	83	197
計	186	233	79	422	29	30	463	713	2155

(9) 会議等

① 各種会議等開催状況

会議名	開催状況	主な議題等
職員会議	12回(月1回)	ケース検討、各班報告、医務報告
支援課会議	12回(月1回)	利用者の支援や生活環境の整備、設備の修繕などを提案し検討
ケース会議	24回	利用者の問題・ケースについての検討

② 各種委員会活動状況

委員会名	活動内容
生活支援委員会	利用者の生活環境、職員の接遇等に関することを検討。
リスクマネジメント委員会	ヒヤリハットや事故内容の検討・対策・見直しの実施。職員が講師となり事業所内研修を実施。
日中活動サポート委員会	毎月のクラブ活動・誕生日会や季節毎の行事の企画及び実施。
保健給食委員会	利用者の摂食状況の確認、嗜好調査を実施し食事提供の検討、利用者の健康面に関することを検討。
身体拘束適正化委員会	身体拘束を行わない為の対策、身体拘束を実施した場合の記録。
広報委員会	広報誌に関する事、ブログに関する事 ※年に2回広報誌発行(8月、1月)。
コロナ感染症対策委員会	コロナ感染症対策マニュアルの見直し、感染予防・施設内発生時の対応訓練の実施。

③ 個別支援会議等の実施状況

会議等名称・項目	回数	対象ケース数	主な検討事項等
個別支援会議	2回	105件	個別支援計画作成のための聴き取り、支援目標の見直しのための個別見直しを実施。
モニタリング	2回	105件	個別支援計画のサービス実行状況についてモニタリングを実施。

④ 苦情相談の状況

相談件数	主な相談内容
4件	支援員の支援内容に関する苦情。(4件) 第三者委員会への報告は0件。(要望なし)

(苦情概要)

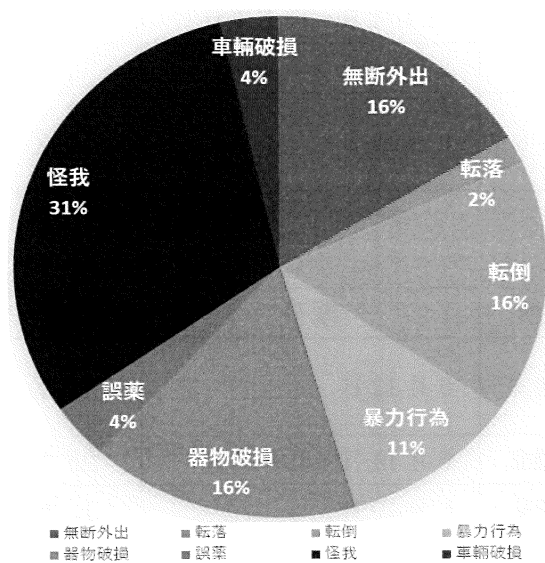
苦情者	対象	内容	対応
利用者	施設	買い物実習での外出時、路上で職員が利用者を引っ張っている様な様子があったと外部より通報があった。	強度行動障害のある利用者を職員1名で引率していた際、利用者がパニックになった為、職員も利用者に対しき然とした対応をとった結果、周囲に対してその様な行動に見えてしまったと考えられる。今後、安全に支援を行える様に、支援員を配置した上で外出支援を実施する事とした。
利用者	施設	夜勤専門員2名が利用者に対して、日頃の利用者に対する接遇の欠如及び配慮の無い対応に我慢が出来ないとの訴えが利	今回、訴えがあった苦情内容と利用者の3つの要望(1利用者への呼び捨てをすぐにやめてほしい。2利用者に対して丁寧な態度で接してほしい。3居室を訪ねてくる際は来訪を伝える声

		<p>用者よりあった。</p>	<p>掛けを行う様に配慮してほしい。)について夜勤職員を含めた全職員に周知した。今後も利用者への支援で問題となる行動があればすぐに話し合いを行い改善に努める様周知した。※訴えがあった利用者へは以上の対応内容について説明を行った。</p>
利用者	施設	<p>買物実習のお金を自由に使わせてしいと入所利用者本人から訴えがあった。また、担当支援員との相性が悪いと感じている為、優しい女子支援員が担当になる事を希望しているとの訴えがあった。</p>	<p>担当支援員の話がくどいと感じている様だが、丁寧に説明をして利用者に納得して頂いてから支援する必要がある為、最後まで話を聞いてほしい事を伝えた。朝や夕のホーム活動の時間は担当支援員とゆっくり話をする時間をつくる事を、サービス管理責任者が説明を行う事で苦情を訴えられた利用者も納得した。また、引き続き、現在の担当で良いとの了承を得た。</p>
利用者	施設	<p>就労継続B型の濁作業場において、職員が不適切な行動や発言をしており、現状のままでは作業へ参加したくないと利用者より訴えがあった。(職員が仕事を辞めると言っている、利用者に対して命令口調での声掛けがある、利用者に対する挨拶がない、職員の仕事に対する姿勢について)</p>	<p>苦情を受付後、就労継続B型の職員に事実確認を行った。結果、作業に関係の無い不適切な発言はあったものの、支援員の接遇や作業の怠慢等は無かったとの事だった。しかし、サービスを提供する立場から、利用者に誤解されない様に支援する必要がある為、就労継続B型の支援員には指導した。苦情を訴えた利用者に対しても聞き取り内容の報告を行い、今後の対応についても説明を行った。今後も不満を感じる場面があった場合は訴えてほしい事も伝えた。</p>

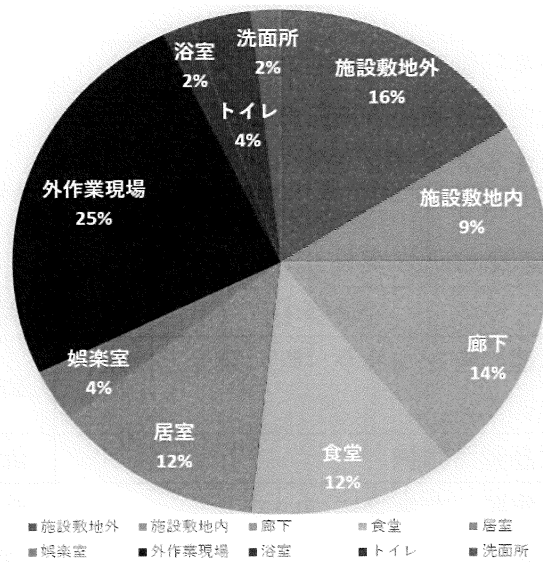
(10) 事故報告

月日	ヒヤリハット件数	事故件数 (施設内での処置)	事故件数 (通院治療あり)
4月	1	6	1 (負傷)
5月	0	5	1 (誤薬)
6月	16	5	1 (負傷)
7月	3	6	0
8月	3	7	0
9月	3	5	0
10月	10	4	1 (負傷)
11月	4	2	1 (負傷)
12月	3	4	1 (誤薬)
1月	3	4	0
2月	1	5	0
3月	0	2	0
計	47	55	7

(1) 事故種別割合グラフ



(2) 事故発生場所別割合グラフ



(11) 研修

①施設外研修参加状況

研修名	場所	期日	参加者
認知症高齢者の食と口腔ケア研修会	Web	7月6日・7月13日	1名
認知症ケアの基本研修会	Web	7月15日・7月29日	2名
機能訓練指導員研修会	Web	7月28日・8月4日	3名
介護報酬改定に対応する 栄養ケア・マネジメントと実務	Web	8月5日・8月12日	1名
利用者中心の支援を考える 虐待防止研修会	Web	8月11日・8月18日	3名
介護職のストレスマネジメント 研修会	Web	8月19日・8月26日	2名
施設での「看取り」研修会	Web	8月31日・9月7日	1名
介護現場のハラスメント対策研修会	Web	9月3日・9月10日	3名
施設看護師研修会	Web	9月15日・9月22日	1名
拘縮・褥瘡を予防・改善する 姿勢ケア研修会	Web	9月30日・10月7日	2名
障害者施設職員初任者研修	Web	10月7日・10月8日	2名
感染予防・対応力強化研修 現場での対応編	Web	10月15日・10月20日	1名
強度行動障害基礎研修	Web	10月19日・10月20日 10月28日・10月29日 11月4日・11月5日	3名
強度行動障害実践研修	Web	2月9日・2月10日	1名
就労移行支援事業所職員等 スキルアップセミナー	Web	3月18日	1名

②施設内研修実施状況

研修名	場所	期日	参加者
私達の町を知ろう「町の観光と物産について」	会議室	5月12日	19名
救急救命訓練	会議室	6月14日・6月15日	28名
当施設の非常食について	会議室	8月10日	15名
介護者マークについて	会議室	3月1日	14名
障害者虐待防止・権利擁護研修	会議室	3月17・18・24日	35名

(12) 地域との交流

①施設の地域提供と地域交流の促進

	実施日	行 事 名	参加者数	交 流 状 況
施設 設 行 事	R3.11.3	福祉祭 ※中止の為、代替企画として《楽市・楽座》を実施	—	新型コロナウイルス感染症対策の為、中止。
地 域 行 事		ワークラザ上五島 夏祭り	—	新型コロナウイルス感染症対策の為、中止。
		朝海荘納涼会	—	新型コロナウイルス感染症対策の為、中止
		朝海荘運動会	—	新型コロナウイルス感染症対策の為、中止。
		奈中・小合同運動会	—	新型コロナウイルス感染症対策の為、参加中止。
		奈良尾地区福祉 スポーツ大会	—	新型コロナウイルス感染症対策の為、中止。

②地域奉仕活動状況

活動項目・活動日	参加者数	活 動 内 容
アダプト事業 7月14日	52名	高井旅海水浴場 ゴミ収集 利用者と職員で清掃活動に参加しました。

(13) 施設内行事

【主な行事の実施状況】

実施年月日	参加人数	内 容
R3. 4. 23	53 名	＜遠足＞ 施設の車両で若松総合運動公園へ出かけ、公園内でスタンプラリーを実施しました。昼食は施設の手作り弁当を食べました。
R3. 5. 5	51 名	＜節句文化＞ 端午の節句にちなんで、菖蒲湯を実施しました。午後からはDVD鑑賞をしました。
R3. 6. 7	52 名	＜運動会＞ 利用者の体力や障害程度を考慮した競技内容で運動会を開催しました。
R3. 7. 7	52 名	＜七夕＞ 玄関に笹の葉を設置し、それぞれ願い事を書いた短冊を笹の葉に結び付けました。園庭でそうめん流しを行いました。
R3. 8. 24	51 名	＜納涼会＞ 当日は雨天の為、食堂にてバーベキューメニューを食べ、食後はスイカ割り等のゲームを行いました。
R3. 9. 20	51 名	＜敬老会＞ 70歳以上の利用者を対象に敬老会を行いました。職員からのプレゼントの贈呈や黒ひげ危機一髪のゲームを実施しました。
R3. 10. 13	51 名	＜オープンカフェ＞ 職員と利用者様で前日からケーキ作りをして準備し、イベント当日は利用者様も店員スタッフの一員となって、園庭でカフェを開きました。
R3. 12. 24	51 名	＜クリスマス会＞ 施設職員が扮したサンタクロースが利用者へプレゼントを手渡しました。また、食堂でゲーム終了後にケーキを提供しました。
R3. 12. 27	51 名	＜餅つき大会＞ 一年の締めくくりとして餅つきを行い、年末の風物詩を味わいました。

R4. 1. 5	51 名	<新年会> 一年の始まりを全員でお祝いして過ごしました。 食事は特別食を提供し、ノンアルコールビールも飲んで頂きました。食後はガラポンを使用してのプレゼント抽選会を実施しました。
R4. 2. 3	51 名	<節分> 本年度の年男・年女の利用者が各居室に豆まきを行いました。
R4. 3. 25	51 名	<花見> 若松の龍観山へ出かけ、桜を鑑賞しました。会場ではジュースと茶菓子堪能しました。

2. 短期入所事業

(1) 総括

定員 6 名に対し、令和 2 年度は 16% の利用率でしたが、令和 3 年度は 24% の利用率で利用は増になっています。今後も相談支援事業所と連携を図って情報収集に努めていき、町内外の利用者様の新規受け入れに力を入れていきたいと思えます。

(2) 利用者の状況

【月別利用状況】

令和 4 年 3 月 31 日現在

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
定員	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
利用者	1	1	4	4	5	4	5	6	4	0	1	1	36
日数	7	18	52	53	74	78	99	77	43	0	5	10	516
利用率	4	10	29	28	40	43	53	43	23	0	3	5	24

3. 就労継続支援B型事業

(1) 総括

畜産の給餌作業、敷料交換及び補充、敷料用チップの製造、牧草と野草回収等の作業に利用者個々の能力に応じて作業機会を提供しました。19頭の仔牛を出荷して、13,810,500円(税込)、廃用牛(親牛)を4頭出荷し、908,600円(税込)、計14,719,100円の売上を計上しました。新型コロナウイルス感染症の流行に伴うセリ値への影響は見られなくなったものの仔牛の死産等もあり、前年比-432,300円となりました。作業工賃は月平均32,417円を支給しました。これは前年と比較しても+8,568円の支給額の上昇になっており、令和2年度の長崎県工賃平均17,981円や全国工賃平均15,776円を大幅に上回る金額を利用者の皆様へ支給する事が出来ました。

(2) 利用者の状況

月別利用状況

令和4年3月31日現在

就労継続B型事業所													
利用月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
定員	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
実利用者数	11	11	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	141
延利用者数	220	215	235	235	240	237	234	251	241	242	215	233	2798

4. 共同生活援助

(1) 総括

令和2年8月1日より「グループホームさざなみ(定員12名)」に移行して12名の利用者様での生活が始まり、1年8カ月が経過しました。当初は慣れない地域で生活に戸惑いもみられた様ですが、現在は生活にも慣れて新型コロナウイルスに対する感染予防についてもお互いに感染予防に努めながら過ごされています。利用者様に対しては、個別支援計画書に基づいた支援を実施し、地域において安心して日常生活を営むことができるよう、快適で安全な住居の提供と支援サービスを提供しました。

(2) 利用者の状況

① 入居者状況

令和4年3月31日現在

氏名	勤務先	入居年数	年齢	障害程度
A	清和園就労B型	21年6ヶ月	54	B2
B	清和園就労B型	21年6ヶ月	53	B1
C	清和園就労B型	16年6ヶ月	59	B1
D	清和園就労B型	21年6ヶ月	54	B2
E	清和園就労B型	7年4ヶ月	50	A2
F	清和園調理場	7年	55	B2
G	清和園就労B型	1年8ヶ月	64	精神2級
H	清和園就労B型	1年8ヶ月	47	B1
I	清和園生活介護	6年9ヶ月	77	A2
J	清和園就労B型	8年	52	A2
K	清和園就労B型	8年	60	B1
L	朝海荘清掃補助	4年	22	B2

② 収入状況

氏名	工賃(給与)	年金(特別給付費を含む)	収入計
A	43,120	70,105	113,225
B	37,905	70,105	108,010
C	34,440	70,105	104,545
D	46,060	70,105	116,165
E	21,840	212,903	234,743
F	86,381	87,633	174,014
G	2,240	23,418	25,658
H	40,740	70,105	110,845
I	0	84,333	84,333
J	18,620	70,105	88,725
K	18,088	70,105	88,193
L	134,742	0	134,742

③ 支出状況

氏名	食費	光熱費	家賃	支出計
A	30,000	10,000	25,000 (10,000)	55,000
B	30,000	10,000	25,000 (10,000)	55,000
C	30,000	10,000	25,000 (10,000)	55,000
D	30,000	10,000	25,000 (10,000)	55,000
E	30,000	10,000	25,000 (10,000)	55,000
F	30,000	10,000	25,000 (10,000)	55,000
G	30,000	10,000	25,000 (10,000)	55,000
H	30,000	10,000	25,000 (10,000)	55,000
I	30,000	10,000	25,000 (10,000)	55,000
J	30,000	10,000	25,000 (10,000)	55,000
K	30,000	10,000	25,000 (10,000)	55,000
L	30,000	10,000	25,000 (0)	65,000

※家賃について L 利用者様は、課税世帯のために特別給付の補助（負担上限 10,000 円）がありません。

(3) 職員勤務体制等

令和 4 年 3 月 31 日現在

① 職種別職員数（グループホームさざなみ）

職種・雇用形態	正規	有期	パート	合計
管理者	1:兼務			1
サービス管理責任者	1:兼務			1
世話人			5	5
年度初 合計	2		5	7
採用・異動				
退職・異動				
年度末 合計	2		5	7

() については配置転換又は法人内異動の人数

② 勤務体制、時間等

職種別	始業時間	休憩	終業時間
管理者等	A 08:00	12:00~13:00	17:00
世話人	B 06:00	12:00~16:00	18:00

(4) 健康管理

健康管理実施状況

実施項目	実施日	対象者数
インフルエンザ予防接種	令和3年10月	利用者10名（職員5名）
定期健康診断	令和3年7月	利用者10名（職員5名）

※F利用者様は清和園職員として、L利用者様は朝海荘職員として実施されていますので、対象者数に含まれておりません。

実施項目	実施日	対象者数
コロナワクチン接種 (1回目、2回目)	令和3年8月	利用者10名（職員5名）
コロナワクチン接種 (3回目)	令和4年2月	利用者10名（職員5名）

※F利用者様は清和園職員として、L利用者様は朝海荘職員として実施されていますので、対象者数に含まれておりません。

5. 相談支援事業

(1) 総括

主に奈良尾地区、若松地区に在住している障害者及び発達障害者等の相談に応じ、障害者等の意思、人格を尊重しながら地域の各関係機関と連携し、利用者の個々の障害特性に応じた障害福祉サービス利用計画を作成しました。

(2) 利用者の状況

①地域別 相談登録者実数

令和4年3月31日現在

奈良尾	若松	上五島	有川	魚目	町外 (清和園)	計
50 (+1)	17 (+1)	6	10	6 (+3)	23	112 (+5)

※ () は前年度からの増減

②年齢別

15未満	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	合計
9	1	3	7	16	40	36	112
				(+1)	(+2)	(+1)	(+5)

※ () は前年度からの増減

③ 障害種別 (重複あり)

身体	知的	精神	障害 (児童)	合計
24(13)	65(13)	13(2)	10	112
(+2)	(+1)	(+2)		(+5)

※ () は前年度からの増減

(3) 研修等

①相談支援事業 研修

研修名	場所	期日	参加者数
長崎県相談支援部会 第1回	Web	R3. 8. 11	1名
長崎県相談支援部会 第2回	Web	R4. 1. 27	1名
生活困難者レスキュー事業全体会議	Web	R4. 2. 9	1名

(4) 職員勤務体制等

令和4年3月31日現在

①職種別職員数 (新上五島相談支援事業所)

職種・雇用形態	正規	有期	パート	合計
管理者	1:兼務			1
相談支援専門員	1			1
年度初 合計	2			2
採用・異動				
退職・異動				
年度末 合計	2			2

() については配置転換又は法人内異動の人数

②勤務体制、時間等

職種別	始業時間	休憩	終業時間
管理者	A 08:00	12:00～13:00	17:00
相談支援専門員	B 08:00	12:00～13:00	17:00

6. 指導監査の実施状況について

(1) 状況

障害者支援施設 清和園 . . . なし

グループホーム さざなみ . . . なし

新上五島相談支援事業所 . . . 令和4年3月8日(火) 10:00~12:00

新上五島町福祉課による実地指導監査

(2) 結果

・文書指摘 0件

・口頭指導 3件(契約日記入漏れ)

(3) 事後処理

・指導後、その場で直ぐに処理済み。

